

教育相談
072-924-3892

情報推進
072-992-3910

研究・研修
072-924-0583

八尾市ホームページ <http://www.city.yao.osaka.jp/>
(「教育委員会」のページよりご覧ください)

八尾の小さな巨匠展

日 時：平成28年1月27日（水）～1月29日（金）
場 所：八尾市文化会館「プリズムホール」 3階 展示室

「八尾の小さな巨匠展」は、八尾市内の小・中学校支援学級ならびに八尾市立特別支援学校、大阪府立八尾支援学校、大阪府立藤井寺支援学校の児童・生徒の作品を展示する作品展です。主催は八尾市教育研究会で、子どもたちの学習の成果を認め合い、作品展示を通して交流を深めるとともに、障がい児（者）教育に対する理解・啓発、そして共に生きる社会の実現の一助となることをめざし、毎年開催されております。

初日のオープニングセレモニーでは、八尾市立永畑小学校の児童と、八尾市立特別支援学校の生徒が児童・生徒代表あいさつをしました。また、南山本小学校の児童と特別支援学校の児童と生徒がテープカットを行いました。



展示された作品には、個人の作品や学校内の合同作品、また中学校区内の小学校と中学校の合同作品もありました。どの作品も子どもたちの個性と創造性に溢れ、まさに「小さな巨匠」と呼ぶにふさわしいようなものばかりでした。開催していた3日間には、子どもたちだけでなく保護者や市民の方も、展示された作品を熱心に興味深く参観されていました。

来賓の方々をはじめ、皆様のあたたかいご支援により、1000人を超える方々にご参観をいただき、盛会のうちに作品展を終えることができました。



八尾市小学校音楽会

日 時：平成28年2月6日（土）10:00～15:50
場 所：八尾市文化会館「プリズムホール」大ホール

八尾市内全小学校の児童が音楽の練習成果を発揮する「八尾市小学校音楽会」が八尾市教育研究会の主催により行われました。出演者、観客を入れ替えて3部構成で行われ、多くの方々に見ていただくことができました。

披露された演奏や歌は、子どもたちが気持ちをひとつにして練習に取り組んできた思いが込められていて、どれも素晴らしく胸を打つものばかりでした。また子どもたちは、熱心に他校の演奏や歌に聴き入っており、互いに音楽について学びを深めている様子でした。子どもたちには大ホールの舞台上立った思い出を大切に、これからも音楽を楽しんでほしいです。



「遊びを通しての子育て学習会」

日時 平成28年1月23日（土）14：00～16：00
場所 八尾市立教育サポートセンター プレイルーム

八尾市の就園・就学相談の一つとして、親子で参加し、「遊び」を通して子どもの成長・発達について共に考える場として「遊びを通しての子育て学習会」を実施しています。全3回シリーズで、それぞれに「遊び」のテーマを設定し、いろいろな活動場面から子どもへのかかわり方について考えます。第3回目の今回は、「からだを使って遊ぼう！」をテーマに実施しました。体を動かすいろいろな遊びのなかで、体の使い方やバランス感覚を養ったり、親と子どもが触れ合うことを楽しんだりしました。

まず初めにプレイルームで大型遊具を使って遊びました。滑り台やはしご・太鼓橋・トランポリンがあったり、高い跳び箱からジャンプしたりと、ルールや順番を守り楽しみながら活動できました。最初は恐る恐る遊んでいた遊具でも、何度も繰り返していくことで、子どもたち自身に余裕が出てきて楽しめるようになり、表情からも自信が芽生えてきている様子が見られました。

次に親子で一緒に棒を持って走る遊びをしました。『台風の目』の競技のように目印で、ぐるっと回って折り返し、次の親子にバトンタッチをして速さを競いました。その後のふれあい遊びでは、親子でスキンシップを楽しみました。

絵本の読み聞かせの後に、パラバルーン遊びをしました。今回のパラバルーン遊びも、ドームを作ったり、曲に合わせてパラバルーンを動かしたりして楽しく活動できました。これらの遊びでは、みんなで力を合わせてひとつのことができる楽しさや、協力することのすばらしさを味わうことができました。子どもたちはもちろん保護者も楽しんでいました。

今後も八尾市立教育サポートセンターでは、このような様々な活動を通じて子どもとのかかわり方等について保護者と一緒に考えていきます。

平成27年度 授業力向上研修「算数講座」（第3回）

日時 平成28年2月9日（火）15：30～17：00
場所 八尾市立教育サポートセンター 講座室
講師 関西大学初等部 教諭 古本 温久 さん

本研修では、思考力を育成するためのよりよい授業形成の仕方や、自己の思考を表現する力を高める指導方法など、算数における実践的指導力・指導技術の向上を図ることを目的に、3回連続講座で実施しています。最後となる第3回では、『算数科における思考スキルの習得・活用をめざしてーシンキングツールを用いた授業デザイナー』と題して、古本先生が実践されている指導法や研究内容について、御紹介いただきました。

受講者の感想には、「子どもたち同士の学び合いの映像を見させていただき、算数の授業は、このような授業展開ができるのか！と考えさせられた。」「この研修は、どれも『なぜそうなるのか』という自分なりの考えを一人ひとりが持てる手法を学ぶことができ、主体性のうまれる取り組みを学んだ。」「思考活動をシンプルな活動の組み合わせと捉える考え方がとても新鮮でわかりやすかった。」などがありました。

